

鹿屋市議会議長  
花牟礼 薫 様

班代表者

永山 勇人

## 議会報告会実施結果報告書

開催日時	令和7年10月20日 月曜日 19時00分～20時00分					
開催場所	串良農村環境改善センター					
出席議員	班代表者	永山 勇人	報告者	西園 美恵子		
	記録者	福田 伸作、中馬 美樹郎				
	松野 清春	福田 伸作	市來 洋志			
	中馬 美樹郎	田辺 水哉	安田 謙太郎			
参加人数	19人 (議員 8名・事務局 4名を含む)					
議会報告の概要	<ol style="list-style-type: none"><li>開会の挨拶及び出席議員の紹介</li><li>議会報告</li><li>質疑応答及び意見交換 (子育て支援・学校教育について)</li><li>閉会の挨拶</li></ol>					
主な意見	<p>① 小・中学校の校舎整備をしてほしい</p> <ul style="list-style-type: none"><li>校舎は昭和55年に建てられており、教室の棚等もB5サイズ教科書等を基準に作られており、狭く使い勝手が非常に悪い。</li><li>下駄箱も小さく、靴が入らない子どもがいる。</li><li>子どもたちの学習意欲や教員の教育へのモチベーションが上がらない。</li></ul> <p>② 車椅子使用する職員（講師）がおり対応をしてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>スロープの整備を要請しているが、なかなか整備されない。</li><li>人権教育をする学校でそういう対応ができていない現状で合理的配慮が必要である。</li><li>1階用と2階用の2台の車椅子を準備して使い分けている。</li><li>6年生教室を1階にしたが、段差があり不便である。</li></ul> <p>③ 移民への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>大崎町では移民政策をとっている。現在の5%から、将来10%を目指している。鹿屋市は現在1%であるのでこれから増えるのか将来が不安である。</li><li>多文化共生は労働者の確保から理解もするが、心配である。教育現場も文化の違いから、摩擦が生じるのではないか、市が対応できるか不安である。</li></ul>					

主な意見	<p>④ 福祉施設関係者からの問題点について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・行政への手続きが煩雑である。</li><li>・人間関係が悪化する。(ハラスメント等)</li><li>・介護報酬がなかなか上がらない。</li></ul> <p>⑤ 通学路の問題点について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・十三塚方面の道路が狭く不安である。</li><li>・通学路の拡幅はできないか。自転車通学する生徒もいる。</li></ul>
------	--